

## めまぐるしい人口増加に対応する青パト活動 ～ 東根市防犯協会連合会 神町支部 ～

私たちの神町地区は、山形空港・陸上自衛隊神町駐屯地・大森工業団地、そして行政境の天童北工業団地に囲まれた全国でも珍しい景観の街と言えるでしょう。

その範囲は、およそ東西4km、南北3.5kmほどで、その中に、神町小学校・大森小学校・神町中学校の合わせて3つの学校があります。

これら3つの学校のうち、神町中学校は平成6年度に他の地区にあった中学校から分離設立され、大森小学校も平成23年度に神町小学校等から分離設立された新しい学校で、現在の地区内の児童

生徒数は、神町中学校設立当時から比べると396名も増加した1,461名で、なおも増加の一途を辿る見込みであり、神町地区は、想像だにしない速さで都市化が進んでいます。

こうした状況を踏まえ、当支部では、地域ぐるみで防犯意識の向上を図ることが重要であり、防犯活動の強化が急務であるとして、村山警察署神町交番の指導を受け、平成25年2月に神町地区の全ての区長（自治会長）26名が、その後5月には地区内の関係団体に所属する63名の方が青パト講習会を受講して、パトロール実施者証を取得されました。

これを機に、当支部では、神町地区公民館に各団体が利用出来る青色回転灯装備車1台を配備し、地区青少年育成推進委員（PTA含む）等がパトロールを行い、さらには、小規模の地域で活動出来るように、個人所有車も青色回転灯装備車の登録をしてパトロールを実施しています。



### 青色回転灯や各装備品の購入助成制度により青パト活動を拡大



当支部では、青パト活動を更に拡大するため、青色回転灯や各装備品の購入に対して、団体には全額、個人には2分の1の金額を助成しています。

地域の児童生徒の安全・安心を守るため、助成制度の有効活用により活動員の拡大を図りながら、みんなで力を出し合って活動しています。

もとより、徒歩によるパトロール活動も行われておりますが、なお一層広く、きめ細かな、地域ぐるみでの防犯活動が求められる現代ですので、私たちの青パト活動がその一助になれるよう、今後も取り組みを続けていきます。

（文～東根市防犯協会神町支部 支部長 矢萩 三千男）

**【編集後記】** 今年の冬は比較的温暖のようですが、まだまだ冬本番。活動中の交通事故には十分注意してください。さて最近、高齢者が外出して戻らないなどの行方不明事案が多発しています。青パト活動中に道に迷っているような高齢者を見かけたら、声かけと、警察への通報をお願いいたします。

**【山形県内の青パト情勢】**  
（平成26年1月末現在）  
団体数：91団体3,564名  
青パト台数：1,206台